

婦人科健診オプション検査

M E N U

※オプション検査料金は
自己負担となります。
※当日受付でお申し込みください。

★腫瘍マーカー検査 (検査方法：採血) ★

乳がん関連 (CA15-3・CEA)

セット2,500円/単品1,500円

CA15-3：乳腺に特化して反応することが高い性質の腫瘍マーカー
CEA：CA15-3とセットで乳がんの診断に有効といわれる腫瘍マーカー
※乳がんの腫瘍マーカーは初期の乳がんでは発見しにくいいため、あくまでも補助的な検査となります。乳がん検査に有効なマンモグラフィや超音波検査と一緒にご受診ください

子宮頸がん関連 (CA125・SCC)

セット3,000円/単品1,500~2,000円

CA125：卵巣がんの腫瘍マーカーとしても有用であるが、子宮頸部のがんにも有効である。子宮内膜から分泌されるため、子宮内膜症の診断の補助的検査としても使用されています。
SCC：子宮などを覆う表皮や細胞ががん化すると数値が上昇する腫瘍マーカー。CA125と併用することで精度が高くなります。

卵巣がん関連 (CA125・STN・CA602・CA72-4)

セット5,500円/単品1,200~2,000円

婦人科のがんのなかで、腫瘍マーカーの有用性が高いと考えられている検査です。治療開始前の診断として活用されます。

①②③④をセットにして受けるのがオススメ

- ① CA125・・・卵巣がん診断の中で最も信頼性の高い腫瘍マーカー
- ② STN・・・①との組み合わせでより精度の上がる腫瘍マーカー
- ③ CA602・・・①との併用で有用性が高い卵巣がんの腫瘍マーカー
- ④ CA72-4・・・他の腫瘍マーカーよりも、良性腫瘍に反応してしまうことが低く、悪性腫瘍に特化して高い反応がみられる腫瘍マーカー。

婦人科腫瘍マーカー全部セット 9,800円

上記腫瘍マーカー全てがセットになったもの

将来妊娠を考えている方におすすめ

※オプション検査料金は自己負担となります。
※当日受付でお申し込みください。

ブライダルプレミアムセット (検査方法：採血&医師による採取)

セット5,800円/単品1,200~3,000円

妊娠中に感染すると、胎児に悪い影響を与える感染症です。妊娠する前にワクチンなどで予防することが可能なため、現在感染しているかどうか、抗体があるかどうかを検査することが大切です。今すぐに妊娠を予定していなくても、早めに自分の身体をチェックして、抗体がない方はワクチンを打つなどして予防しておきましょう。

- ★風疹抗体・・・妊娠初期の女性が罹ると、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障害をもった赤ちゃんがうまれる可能性があります。
- ★麻疹抗体・・・妊娠中に麻疹に罹ると、流産や早産を起こす可能性があります。
- ★ムンプス抗体・・・妊娠初期での感染は流産の可能性が3割近くに跳ね上がります。また妊娠前の成人女性が感染すると、卵巣に炎症を起こし不妊症になる可能性があります。
- ★梅毒検査・・・赤ちゃんが胎内で亡くなったり、先天梅毒として生まれる心配があります。
- ★クラミジア・淋菌検査 (検査方法：医師によるおりもの採取)
(おりもの検査・・・「現在」感染しているかが分かる検査)
 - ・クラミジア・・・症状を感じにくく、気付かないことが多い感染症です。女性の場合、放っておくと卵管炎を起こし不妊症や子宮外妊娠の原因となります。
 - ・淋菌・・・放置すると卵管炎、腹膜炎、肝周囲炎を起こし、不妊症の原因となります。

骨代謝マーカー (検査方法：採血) 3,500円

骨代謝マーカーは、

- ・骨密度減少リスクの早期発見
- ・骨粗鬆症の危険性の予知
- ・治療開始の必要性を調べる検査です

身体がだるい、 疲れやすい方におすすめ①

甲状腺ホルモン検査 (検査方法：採血) 3,000円

甲状腺の病気の9割は女性といわれており、特に30代~60代が多く罹ります。だるい、疲れやすいなど体調が悪いときや、血縁に甲状腺の病気がある人は1~2年に1回は受けましょう。症状がなくても5年に1回は受けたい検査です。

朝の関節の痛みが 気になる方におすすめ

リウマチ検査 (検査方法：採血) 1,200円

リウマチは女性ホルモンが関係あるといわれ、女性に多く発症するのが特徴です。関節に炎症が起き、やがて痛みや腫れを伴いながら患部が変形する特徴を持ち、微熱やだるさ、食欲不振など、全身に異常をもたらすため、悪化すると日常生活を送るのが困難になることも。早めの発見が効果的です。

身体がだるい、疲れやすい方におすすめ②

貧血検査 (検査方法：採血)

3,500円

女性は身体のサイクルの関係で、どうしても貧血になりがちです。心身の不調を訴えて受診した女性の半数以上が、「潜在性鉄欠乏性貧血」であるとも言われています。何らかの身体の不調を抱えている女性は、貧血予備軍である“隠れ貧血”の可能性がありますのでこの機会に検査をすることをお勧めします。

アレルギー検査 ~食事・花粉・真菌など39項目~ (検査方法：採血)

12,000円

アレルギー疾患を持つ人は約3人に1人にのぼり、増加していると言われています。しかし自分の症状がアレルギーなのか、その他の病気なのか見分けるのが難しいときがありませんか？鼻水やくしゃみの原因は、風邪？それともアレルギー？アレルギー疾患を起こさないためには、何がアレルゲン（アレルギーの原因と考えられる物質）になるのかを見つけ出して、避けることが重要です。

アルコール体質検査

3,500円

(検査方法：口腔内粘膜検査 キットお渡し)

アルコール代謝に関わる2つの酵素「アルコール」と「アセトアルデヒド」の働きを遺伝子から検査し、その強弱の組み合わせによって大きく5つのタイプに分けることができます。

※オプション検査料金は自己負担となります。
※当日受付でお申し込みください。

★2018年度NEW検査★

パーソナル栄養検査 ~7項目~

(検査方法：尿検査 キットお渡し)

6,300円

- ・妊活、妊娠中で葉酸など栄養バランスが気になる方
- ・産前後の体重増減が気になる方
- ・過食や偏食が気になる方

検査項目は7項目 たんぱく質
ビタミンB1
ビタミンB2
ビタミンB6
葉酸
マグネシウム
酸化ストレス



※オプション検査料金は
自己負担となります。
※当日受付でお申し込みください。

ソイチェック (検査方法：尿検査 キットお渡し)

3,800円

大豆を食べると腸内細菌のチカラでスーパーイソフラボン『エクオール』が作られます。エクオールは、美肌や骨粗しょう症予防をしやすいチカラを発揮。それを得られやすい体質かどうかを調べられます。

サビチェック (検査方法：尿検査 キットお渡し)

3,800円

強いストレスや喫煙、乱れた食生活によってカラダが酸化してしまう現象を、尿検査によって今の状態を調べられます。

ビフィチェック (検査方法：尿検査 キットお渡し)

12,000円

腸内フローラとは、腸内細菌叢（ちょうないさいきんそう）とも呼ばれる、腸内に棲む細菌たちの生態系のこと。美肌や便秘、ダイエット効果など何かと話題ですが、年齢や生活習慣によって変動しやすい腸内環境がベストバランスかどうかを調べられます。

女性ホルモンチェック (検査方法：採血)

3,500円

めまい・ほてり・肩こり・頭痛などの症状が見られませんか？この検査で、卵巣機能の状態や更年期・閉経の可能性がわかります。エストロゲンが低下すると、更年期以降はメタボリックシンドローム、骨粗鬆症が増えます。

※この検査は、40歳以上の方を対象としております。ただし基準値の判断は、性周期や月経周期のどこで測定したかで異なります。結果についてのご相談は専門医への受診が必要です。

①FSH(卵巣刺激ホルモン)

卵巣の中にある卵胞（卵子の袋）の発育を促すホルモンです。減少すると、更年期障害の可能性がります。

②LH(黄体形成ホルモン)

卵胞の成熟と排卵を促すホルモン。数値が高いと更年期障害の可能性あり。

③エストロゲン(卵巣ホルモン)

卵巣から分泌されるホルモン。女性らしい体つきや肌の美しさを保つ働きがある代表的な女性ホルモン。閉経時に急激に減少し、それにより更年期 障害と言われる様々な症状を引き起こします。

